

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月18日

計画の名称	木更津市における下水道整備による良好な環境の実現（重点計画）											
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）									重点配分対象の該当	○	
交付対象	木更津市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,227	A	2,227	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	下水道処理人口普及率を195ha整備することで、51%（H28）から56%（R2）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人） 総人口固定：住民基本台帳人口 133,049人（平成27年4月1日現在）	51%	54%	56%
2	木更津下水処理場の分流汚水主ポンプ能力を現有40m3/minから70m3/minに増加させる。 木更津下水処理場の分流汚水主ポンプ能力 揚水能力（m3/min） / 全体計画の揚水能力（100m3/min）	40%	40%	70%
3	木更津下水処理場の水処理施設増設に係る事業進捗率を0%から2%に増加させる。 木更津下水処理場の水処理施設増設に係る事業進捗率 水処理施設増設に係る事業費（円） / 水処理施設増設に係る総事業費（円）	0%	0%	2%
4	金田西汚水中継ポンプ場の自家発電施設構築に係る事業進捗率を0%から50%に増加させる。 金田西汚水中継ポンプ場の自家発電施設構築に係る事業進捗率 自家発電施設構築に係る事業費（円） / 自家発電施設構築に係る総事業費（円）	0%	0%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等に関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(汚水)	新設	清見台1号幹線枝線整備 (未普及解消)	200 A=22.7ha	木更津市					720	-	-	
	A07-002	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(汚水)	新設	貝渕幹線枝線整備(未普及解消)	200 A=5.6ha	木更津市					51	-	-	
	A07-003	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(汚水)	新設	烏田1号幹線枝線整備(未普及解消)	200 A=6.0ha	木更津市					0	-	-	
A07-004	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(汚水)	新設	岩根4号幹線枝線整備(未普及解消)	200 A=11.5ha	木更津市					48	-	-		
A07-005	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(汚水)	新設	金田西特定土地区画整理事業面整備(未普及解消)	A=20.7ha	木更津市					945	-	-		
A07-006	下水道	一般	木更津市	直接	-	終末処理場	新設	木更津下水処理場主ポンプ増設(未普及解消)	P×1台(30m3/min)	木更津市					212	-	-		
分流汚水主ポンプ増設																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	木更津市	直接	-	終末処理場	新設	木更津下水処理場水処理施設増設(未普及解消)	V=24,050m3/日	木更津市						28	-	-
		基本設計、実施設計																	
	A07-008	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(汚水)	新設	清見台2号幹線枝線整備(未普及解消)	200 A=0.5ha	木更津市						56	-	-
		基本設計、実施設計																	
	A07-009	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(汚水)	新設	清見台3号幹線枝線整備(未普及解消)	200 A=1.6ha	木更津市						44	-	-
		基本設計、実施設計																	
	A07-010	下水道	一般	木更津市	直接	-	ポンプ場	新設	金田西汚水中継ポンプ場整備(未普及解消)	自家発電施設 P=500kVA	木更津市						123	-	-
		基本設計、実施設計																	
												小計					2,227		
												合計					2,227		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
木更津市下水道事業の社会資本整備総合交付金評価実施要綱により実施	令和4年3月
	公表の方法
	木更津市のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・下水道処理人口普及率が平成28年度当初実績値51%から令和2年度末実績値56%に向上したことにより、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も木更津処理区の未普及解消及び普及率の向上に努めます。 ・下水道施設の汚水処理機能向上に努めます。 ・今後も木更津処理区の未普及解消及び普及率の向上に呼応した、下水処理に係るバックアップ体制を拡充してゆきます。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人） 総人口固定：住民基本台帳人口 133,049人（平成27年4月1日現在）	
	最終目標値	56%
	最終実績値	56%
2	揚水能力（m3/min） / 全体計画の揚水能力（100m3/min）	
	最終目標値	70%
	最終実績値	70%
3	水処理施設増設に係る事業費（円） / 水処理施設増設に係る総事業費（円）	
	最終目標値	2%
	最終実績値	26%
4	自家発電施設構築に係る事業費（円） / 自家発電施設構築に係る総事業費（円）	
	最終目標値	50%
	最終実績値	100%

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (重点計画)

計画の名称	1 木更津市における下水道整備による良好な環境の実現 (重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和2年度 (3年間)	交付対象	木更津市

